

－ 高槻さくらフォーラム － **議会だより** 平成24年春
高槻市議会議員 田村規子の

発行者：高槻市議会議員 田村規子 事務所/高槻市梶原1-10-6 TEL684-2220 FAX647-6398

3月議会 代表質問

**若い世代にとって働き
暮らしやすい社会の構築を**



高槻市議会議員

田村規子(たむらのりこ)

★昭和38年5月高槻市梶原生まれ(旧姓・長谷川規子)

★高槻市立五領小学校、五領中学校、ノートルダム女学院高校、京都ノートルダム女子大学卒業

★京都宝ヶ池プリンスホテルに5年間勤務

★社会保険労務士。

★平成23年高槻市議会議員に初当選。すべての市民が元気で明るく暮らせる、コミュニケーションあふれるまちづくりを目指して活動中。

3月1日より28日まで28日間の会期で平成24年第1回定例会が開かれました。

開会に当たり、濱田剛史市長から平成24年度の市政運営の基本方針となる施政方針について説明がありました。それに対し、本会議で自由民主党高槻市議会議員団を代表し質問をしました。



質問内容

**活気に満ちた地域社会には権限だけでなく
財源確保を**

(質問)

大阪府からの本格的な権限移譲に対して積極的に取り組み、創意工夫によるまちづくりを進めていくとあるが、住民サービスを確実に提供するため地方財政の財源確保など、地方自治と権限移譲に対する見解は。

(市長)

住民に身近な基礎自治体の権限が拡大することは、例えば、この度の提案のパスポートセンター設置など、よりきめ細かな住民サービスが可能となり、大変意義のあるものと考えております。今後とも、適切な財源が措置されるよう、国と大阪府に働きかけてまいります。

**安全・安心のまちづくりにまず大規模災害時の
防災対策を**

(質問)

災害時の緊急情報の伝達や防災情報の発信にケーブルテレビを活用していくことは評価をしますが、自主防災も含め、防災・減災の課題とその対処をどのように行うのか。

(市長)

災害時に人命被害を最小にすることが重要な課題であると考えております。そのため、避難所や橋梁等の耐震化を進めておりますが、「自助」「共助」の実践として、自主防災組織の結成を促進してまいります。

特色ある子育て支援 豊かな心を育む教育を

(質問)

学校園における「国旗掲揚」と「国歌斉唱」の実施状況と濱田市長のお考えは。

(市長)

児童生徒にわが国の国旗と国歌の意義を理解させ、これを尊重する態度を育てるとともに、諸外国の国旗と国歌も同様に尊重する態度を育てることは、大切であると考えております。本市では、入学式や卒業式での小中学校での

国旗掲揚を行い、国歌斉唱も各学校で歌えるよう、今後も指導充実に努めてまいります。

**「関西の中央都市 高槻」発信！
歴史・文化・緑豊かなにぎわうまち**

(質問)

安満遺跡芝生公園の整備では、京大農場が80年を超えて本市に存在感を表し、稲作の継承や梨の改良などで長年示してこられた実績を本市のブランドに捉え、例えば、緑豊かで人々がにぎあうファームパーク構想など、集客し経済効果を上げることができる貴重な場と考えられてはどうか。

(市長)

弥生時代の歴史を今に伝える貴重な歴史空間であることはもとより、京大農場としての歴史の重みも十分に認識しております。これらを踏まえ、市民ニーズの把握に努め、さらに外部検討委員会や議会、市民等からの幅広いご意見を頂戴する中で、庁内推進委員会において、公園整備の方向性についてとりまとめ、多くの人々が憩い集える、歴史と緑豊かな公園を目指し、整備構想を策定してまいりたいと考えております。

その他の質問項目

新婚・子育て世帯の住みかえ支援◇本市の玄関口の屋外広告物規制と緑化◇市営バス経営◇公共下水道◇東日本大震災の被災地支援◇頑張る若者の就労支援◇若者が抱える様々な課題◇認知症早期発見◇地域包括支援センター◇救命救急◇西阿武野地区の地域活動拠点整備◇民生委員・児童委員◇子ども医療費助成制度◇保育所待機児童◇発達障がい児支援◇中学校給食◇道徳教育◇高槻営業戦略◇いましる大王の杜◇城跡公園エリアと市民会館◇企業誘致◇既存企業支援◇大学連携◇市民協働◇市政運営

代表質問とは

高槻市議会では、市長が当初予算案を提出する第1回定例会での施政方針大綱に対し、3人以上の会派が代表質問を行います。発言時間は、会派議員数により異なり、1会派につき10分間を基礎とし、これに所属議員1人当たり3分間に員数を乗じて得たものを加えた時間以内となります。代表質問には市長が答弁することが通例となっています。

第1回定例会中の3月13日に開かれ、次の質問をしました。

不育症治療費助成について…

本市で不育症の検査や治療が可能な病院数はどのくらいあるのか、また、市外の病院でも助成されるのか、とただしたところ、市内で不育症の検査や治療を行っている医療機関は、検査が3か所、治療が1か所と少ないことから、市外や府外の医療機関での受診についても助成を行いたいと考えている、との答弁がありました。これに対し、不育症の認知度や、専門の病院が少ないことから、市民だけでなく、医師会を通じて医療機関にも事業内容の周知徹底をし、また、助

成を受けた方に対するアンケート調査も検討してほしいと要望をしました。

その他の質問内容

■介護予防事業の具体的な内容と、事業評価、今後の必要性について ■健康づくりに係る今回の予算の組み方、考え方について ■薬業連携ネットワークの構築とジェネリック医薬品の市民のメリットについて ■公立保育所の耐震診断と市認定子ども園の運営について

就任2年目、濱田市長「住みやすさナンバーワン」を目指し「関西の中央都市」高槻の存在感を高めます！

濱田市長より平成24年度の重点施策の説明がありました。

第一段は、子育て支援策を大胆に拡充！

- 子ども医療費助成制度として、小学校6年生まで入院・通院費を所得制限なしで助成(大阪府内の政令市を除いて33市でトップ)
- 特定不妊治療費助成の所得制限を廃止
- 妊娠しても流産等を繰り返す不育症に係る治療費の助成
- 小学校1・2年生に加え、新たに全校で6年生の35人学級を導入
- 中学校給食の、平成26年度からの全校実施に向け、2校で試行実施

ともに支え合う安全安心で快適に暮らせるまちに！

- 頑張る若者の再チャレンジ支援として、就職が困難な若者に教育訓練講座受講料を助成
- JR高槻駅南人工デッキに屋根を設置
- 平成25年4月の市営バスの上牧地域への運行開始に向け、道路やバス停留所施設の整備と、車両の購入やタイヤの作成等の準備
- 高槻島本夜間休日応急診療所の土曜日の診療時間を拡大
- 高槻市パスポートセンター開設(関西初の市設置)

本定例会で56件の議案と7件の議員提出議案が採択

* 契約案件7件

・市道原成合線整備事業に係る用地買収について他

* 予算案件21件

・平成24年度高槻市一般会計予算他

* 条例案件24件

・高槻市災害見舞金等支給条例中一部改正について他

* その他案件4件

・都市公園を設置すべき区域の決定について他

* 議員提出議案の意見書7件

自由民主党高槻市議会議員団が1件提案しました

・戸別所得補償制度の見直し等、農業政策の立て直しを求める意見書について他

意見書とは…

地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、発案は議員が行い、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出します。意見書には法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の総意として尊重されます。



©2011 Takatsuki City

平成24年度の当初予算が可決されました。

一般会計 1,055億3,751万8千円 特別会計 1,001億5,657万6千円